

「宇和島伊達400年祭」 閉幕！

11月21・22日

クロージングイベント「宇和島伊達絵巻～未来に向かって～」



昨年11月21日(土)、22日(日)に行われた「宇和島伊達絵巻～未来に向かって～」をもって、3月から行われた「宇和島伊達400年祭」が幕を下ろしました。

最終日の閉幕あいさつで石橋市長は「多くの方が宇和島を訪れ、市外の皆さんに宇和島を知って

貰う機会となった。また、市民の皆さんにとっても、あらためて自分たちが暮らす宇和島の歴史と伊達文化に触れることができる良い機会となったと思う」と述べ、「宇和島伊達400年祭」を総括しました。



姉妹都市 宮城県大崎市への寄附金について

昨年9月の台風18号による大雨により、姉妹都市である大崎市は深刻な浸水被害を受けました。市では、被災者救援などに役立てていただくために、9月17日から募金箱を市内各所に設置して寄附金の受け付けを行いました。

多くの皆さまにご協力いただき、総額で1,060,196円の寄附金が集まりました。いただいた寄附金は、11月6日に大崎市に送金しましたので、ここにご報告します。

文部科学大臣表彰 厚生労働大臣表彰

○文部科学大臣表彰 < 11月2日 >

国立大洲青少年交流の家に研修指導員として勤務する有田 信彦 さん（三間町）が、文部科学大臣社会教育功労者表彰を受賞され、伝達式が東京で行われました。この表彰は、地域における社会教育活動の振興に功労のあった人物などに対し、文部科学大臣が表彰するものです。



○厚生労働大臣表彰 < 12月1日 >

「和霊婦人ボランティアグループさくら会」の皆さんが、厚生労働大臣表彰を受賞され、南予地方局で伝達式が行われました。同会の皆さんは、市内での募金活動など福祉分野のボランティア活動に長年貢献された功績により、今回の受賞となりました。



高規格救急自動車・高度救命処置用 資機材が寄贈されました 11月2日

市内在住の佐々木 ヒサ子 さんから、宇和島圏域の地域社会貢献のため、宇和島地区広域事務組合消防本部に高規格救急自動車と高度救命処置用資機材が寄贈されました。

今回の寄贈品は、救急救命士によるより高度な救命処置に対応することができ、救急医療体制の充実および救命率の向上が図られるものです。

また、これまでこのような高額物品の寄贈を個人資産によりされたケースはなく、全国的にも珍しい社会貢献活動といえます。



栄典受章 次の人が叙勲を受章されました。

皆さんの長年のご活躍とご功績に敬意を表します。
(敬称略)

【平成27年秋の叙勲】



林 正照
(三浦西)

旭日小綬章
(農業振興功労)



善家 千鶴
(三間町是延)

旭日双光章
(母子福祉功労)

【第25回危険業務
従事者叙勲】



福積 英治
(三間町宮野下)

瑞宝単光章
(矯正業務功労)



風戸 晴美
(伊吹町)

緑綬褒章
(社会奉仕活動功績)

いつまでも仲良く 寄り添って半世紀 金婚祝賀式 11月20日

結婚 50 年を祝う金婚祝賀式が、南予文化会館で開催されました。今年は、昭和 40 年に結婚された 318 組が対象で、当日は 133 組のご夫婦が出席されました。

式典前のアトラクションでは、これかた会の皆さんによる護法太鼓、立正保育園児たちのダンス、レイ・ナニ・フラメイトつしまの皆さんによるフラダンスなどが披露されました。

出席者を代表して清家 弘さん・初子 さんご夫婦（神田川原）が記念品を受け取り、謝辞を述べられました。



金婚を迎えられた皆さん、これからもお2人仲良く、いつまでもお元気でお過ごしください。おめでとうございます。